

平成 23 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業

血液凝固異常症に関する調査研究班

第 1 回班会議 プログラム

日時：平成 23 年 9 月 9 日（金）午前 10 時～午後 5 時終了予定

場所：慶應義塾大学病院 新棟 11 階中会議室

（サブグループ研究計画：25 分 各個人研究計画：10 分 討論含む）

10：00～ 研究代表者 挨拶 村田 満

厚生労働省健康局疾病対策課 中川 義章 様

国立保健医療科学院 研究事業推進官 武村 真治 様

10：10～ **特発性血栓症研究班** 研究計画 小嶋 哲人

サブグループリーダー：小嶋 哲人 名古屋大学医学部

班員： 坂田 洋一 自治医科大学

川崎 富夫 大阪大学医学部

宮田 敏行 国立循環器病研究センター

横山 健次 慶應義塾大学医学部

小林 隆夫 県西部浜松医療センター

榛沢 和彦 新潟大学教育研究院

研究協力者：

中村 真潮 三重大学大学院／山田 典一 三重大学大学院

平井 久也 浜松医療センター／太田 覚史 三重大学医学部附属病院

10：35～ **TMA研究班** 研究計画 藤村 吉博

サブグループリーダー：藤村 吉博 奈良県立医科大学

班員： 和田 英夫 三重大学医学部

小亀 浩市 国立循環器病研究センター

研究協力者：

森木 隆典 慶應義塾大学医学部／日笠 聡 兵庫医科大学血液内科

松本 雅則 奈良県立医科大学／上田 恭典 倉敷中央病院

11：00～ **I T P研究班** 研究計画 富山 佳昭

サブグループリーダー：富山 佳昭 大阪大学医学部

班員： 藤村 欣吾 広島国際大学薬学部

桑名 正隆 慶應義塾大学医学部

倉田 義之 四天王寺大学

研究協力者：

降旗 謙一 株式会社エスアールエル／野村 昌作 関西医科大学 第一内科

宮川 義隆 慶應義塾大学医学部／柏木 浩和 大阪大学大学院医学系研究科

高蓋 寿朗 西神戸医療センター

11：25～12：30 昼休み

12 : 30～13 : 50

特発性血栓症班研究報告：司会 小嶋 哲人

小嶋哲人 「血栓性素因の分子病態解析」

坂田洋一・窓岩清治 「特発性血栓症/静脈血栓塞栓症に対するワルファリン療法施行患者におけるプロトロンビン時間 (PT-INR) 自己測定の有効性と安全性に関する臨床研究」

川崎富夫 「1. 大阪大学病院ガイドラインの運用結果 2. 血漿の凍結融解における凝固因子の安定性の検討 3. 緊急危険情報」

宮田敏行 「プロテイン S K196E 変異の血栓症における重要性」

横山健次 「造血器悪性腫瘍患者と血栓症発症」

小林隆夫 「入院患者における静脈血栓塞栓症発症予知に関する研究

－内因性トロンビン産生能 (ETP) を用いた活性化プロテイン C 感受性比 (APC-sr) －

榛沢和彦 「震災被災者の VTE についての調査・研究」

太田覚史 「肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症 発症数の全国調査研究」

13 : 50～14 : 30

TMA 班研究報告：司会 藤村 吉博

藤村吉博・松本雅則 「汎用生化学自動分析装置で測定可能な ADAMTS13 活性測定法の開発」

和田英夫・伊藤尚美 「DIC 患者における 血漿中 ADAMTS13, Von Willebrand Factor (VWF) ならびに VWF Propeptide の動態」

小亀浩市 「血栓性血小板減少性紫斑病の責任遺伝子 ADAMTS13 に関する研究」

猪狩敦子、森木隆典 「後天性 TTP 患者における ADAMTS13 機能ドメイン特異的自己抗体の定量的解析の試み」

14 : 30～14 : 50 休憩

14 : 50～15 : 50

I T P 班研究報告：司会 富山 佳昭

藤村欣吾・高蓋 寿朗 「I T P 治療の参照ガイド作成について」

倉田義之 「特発性血小板減少性紫斑病の全国疫学調査」

宮川義隆 「特発性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの医師主導治験」

富山佳昭・柏木 浩和 「インテグリン・IIb・3 変異による遺伝性血小板減少症の病態解析」

桑名正隆・西本哲也 「モデルマウスを用いた ITP の根治的治療法の開発」

松原由美子 「血小板減少症の病態解明と新しい治療戦略開発を目指した基礎的研究：

皮下脂肪組織からの巨核球分化・血小板産生機構の解明」

終了

平成 23 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業

血液凝固異常症に関する調査研究班 研究代表者：村田 満

事務局：慶應義塾大学医学部臨床検査医学 村田教授室 TEL : 03-5363-3838 内線 62553